



【先週 11月29日～12月5日の外食の出来事】

■くら寿司、上場後初の赤字 「鬼滅」追い風も米国不振

くら寿司の10月期連結決算は、純損益が2億円の赤字に転落し、上場以来初の赤字となった。「鬼滅の刃」のグッズが当たるイベントが人気で、国内事業の売上高は過去最高を記録したが、米国事業の不振を補いきれなかった。

■エー・ピーホールディングス、上半期(2020年4月～9月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第2四半期の連結業績を発表。売上高39億2200万円(前年同期比67.0%減)、営業損失18億9800万円(-)、経常損失15億5500万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失24億300万円(-)であった。

■ヴィア・ホールディングス、上半期(2020年4月～9月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第2四半期の連結業績を発表。売上高57億7700万円(対前年同期比54.8%減)、営業損失13億8800万円(-)、経常損失13億8600万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失18億9600万円(-)であった。

■物語コーポレーション、第1四半期(2020年7月～9月)の連結業績 増収増益

2021年6月期 第1四半期の連結業績は売上高166億2100万円(前年同期比5.1%増)、経常利益17億8800万円(同80.5%増)、四半期純利益12億7300万円(同98.7%増)と増収増益を確保した。

■力の源ホールディングス、上半期(2020年4月～9月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第2四半期の連結業績を発表。売上高70億7200万円(前年同期比52.1%減)、営業損失9億1000万円(-)、経常損失9億4600万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失19億2200万円(-)であった。

■カップ・クリエイト、上半期(2020年4月～9月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第2四半期の連結業績は売上高307億6900万円(対前年同期比21.0%減)、営業損失17億1000万円(-)、経常損失16億3700万円(-)、四半期純損失18億6800万円(-)であった。

■小僧寿し、第3四半期(2020年1月～9月)の連結業績 増収増益

2020年12月期 第3四半期の連結業績は売上高43億3900万円(対前年同期比1.2%増)、営業利益2200万円(-)、経常利益2400万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純利益1400万円(-)と増収増益を確保した。

■ハチバン、上半期(2020年4月～9月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第2四半期の連結業績は売上高24億7000万円(同38.7%減)、営業損失4億6000万円(-)、経常損失3億5500万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失3億7900万円(-)であった。

■フライングガーデン、上半期(2020年4月～9月)の業績 減収赤字

2021年3月期 第2四半期(2020年4月～9月)の業績を発表。売上高26億6900万円(対前年同期比26.0%減)、営業損失1億6600万円(-)、経常損失1億5200万円(-)、四半期純損失1億2100万円(-)であった。